

よなごにちなんで**475,000円**
返 済 不 要の奨学金!

応募者全員に
500円の
クオカード
プレゼント!!!

by  学校法人 柳心学園
w/friends 

フューチャーとつとり奨学金

第6回 募集期間 2023.8.21☐-9.17☐ 募集中

鳥取県の未来を担う人財を応援するため柳心学園と協賛してくださるフレンズ企業がタッグを組んで
475,000円の**返済不要・給付型**の奨学金を提供します!

募集要項

審査方法

テーマ 鳥取県の未来について

タイトルは自由で、自分の鳥取県への思いや、鳥取県の未来へどのような貢献ができるか、具体的なプランを下記のうち、いずれかでご提出ください。

- 1 自分のプランを書く(何文字でもOK)
- 2 PowerPoint
- 3 YouTube(5分以内)



対 象

- 鳥取県に縁のある方は誰でも応募可。
- 年齢は中学生以上で、上限はありません。
- 鳥取県の未来を「何とかしよう!」、「自分の力で盛り上げたい!」方。
- 前年度の(世帯)所得が一定水準以下であること。(目安として700万円以下)
- 受賞者の方には奨学金授与式への参加を必ずお願いしております。
- 授与式にはメディア各社も取材に来ます。
- メディア・パンフレット等への顔出しOKな方。

授与式

[予定] 2023. **10.29☐**
受賞者へ別途ご連絡。

奨学金用途

学びのための費用に限ります。学費に限らず引越越し費用、留学費用等の使用もOKです。社会人の学び直しにも使用可能です。



応募方法

応募・お問い合わせは柳心学園のHPから!

お申し込みフォームに『氏名 / 生年月日 / 住所 / ご連絡先』
をご入力の上、ファイルを添付し送信してください。



学校法人 柳心学園

〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎2-15-1

TEL.0859-33-1231

柳心学園は下記の人財育成事業を運営しています

 米子自動車学校

 産業免許スクール
Industrial License School

 ドローン安全大学校

プログラミング教育  HALL

AIC After School
YONAGO

 学進保育 ミライエ

 米子ファッションビジネス学園
Yonago Fashion Business Academy

 学校法人柳心学園
よなご中央高等学校



第4回フューチャーとっとり奨学金授与式

協賛企業のアレンズ

- 旭ビル管理株式会社
- 株式会社石田コーポレーション
- 一富士フードサービス株式会社
- 株式会社稲田本店
- 有限会社岩崎米穀
- 株式会社エミネット
- 株式会社小田原工務店
- 有限会社皆生菊乃家
- 学校法人かいけ幼稚園
- KIRUE
- 株式会社ケイズ
- 株式会社KOA
- 株式会社さかい大黒屋
- 株式会社山陰合同銀行
- 山陰酸素工業株式会社
- 山陰信販株式会社
- 株式会社山陰放送
- 有限会社静岡
- 株式会社島根銀行
- 島根電工株式会社
- 株式会社ジョイアーバン
- 株式会社中海テレビ放送
- 株式会社中国銀行
- 東亜青果株式会社
- 株式会社ファーストプライズ
- 株式会社フィディア
- 株式会社ホクニチ
- 松川商事株式会社
- 株式会社日久美
- 米子信用金庫
- 株式会社米子青果
- 株式会社米子マツダ
- 米原物流株式会社
- 株式会社ライトスタッフ

(五十音順) ※2023年8月1日現在

これまでの受賞者のコメント

第1回受賞者 堀尾様

米子市への貢献、未来への夢プラン「返済不要の奨学金を」とのリーフを見て私の夢を聞いてほしい、奨学金が欲しいと思いエッセイを書きました。第1回受賞者に選ばれ、奨学金は大学新生活用品購入に大切にに使わせて頂きました。春から関西大学で経済学と野球部マネージャーとしての新生活をスタートでき企画に応募して本当に良かったです。

第2回受賞者 松田様

私がこの奨学金に応募したのは祖母がラジオでこの制度のことを耳にしたのがきっかけでした。9月より英国留学が決まっており、その資金に利用させてもらえればと思い応募しました。頂いた奨学金は留学資金に充てようと思っています。応募しようか迷っているのなら、するべきです。なぜなら、たとえ採用とならずとも、資料制作過程で自らと向き合うことは今後の糧になりますし、何より、迷っているだけでは何も起こりませんから。ぜひ応募して、自らの手でチャンスを掴んで下さい。

第3回受賞者 木村様

母からの紹介でこの奨学金の存在を知り、この度応募させていただきました。頂いた奨学金はその入学金と学費にあてたいと考えています。自分の考えを表現することはあまり得意ではなく、最初は応募することに躊躇いを感じていました。しかし、迷いながらも提出してみたエッセイに対し、奨学金の関係者様が多くの感想を伝えてくださいました。自分の今後の進路が、鳥取の未来に少しでも役立つのではといった自信に繋がったと感じます。応募するかどうかお悩みの方は、深く考えず一旦応募してみてもいいかなと思います。自分の内に秘めた考えが、思わぬところで鳥取の未来と繋がっているかもしれません。

第4回受賞者 上根様

私は東北大学大学院で半導体プロセスの分子動力学シミュレーションという挑戦的な研究テーマに国内外の研究機関の研究者らと取り組んでいます。今回はその大学院での研究活動や留学経験などを故郷である鳥取県の学生に伝える活動を通じて、彼らの将来設計、ひいては鳥取県の未来に貢献するという内容について評価頂きました。奨学金は、来年度から国際共同研究を開始するための留学滞在費として使用する予定です。鳥取県の未来に貢献する高い志を持っている方の応募を期待します。

第5回受賞者 諏訪様

保育士をしながら、マルシェなど、地元の「つくるひと」と「たべるひと」を繋ぐ活動をしています。さらに活動に力を入れたいと考えていたところに「フューチャーとっとり奨学金」の存在を知りました。多くの地元企業さんも協賛しておられることから、私のビジョンを知っていただくチャンスだと思い挑戦することになりました。頂いた奨学金で講座に通ったり、各地へ視察に行ったりして多くのことを学ばせていただいております。しっかりと地元に戻元していきます！また、今回社会人として初めて選んでいただきました。学生さんはもちろん、地元のために役に立ちたい夢を持っているすべての人に挑戦していただきたいです。

